



東北大学

平成20年10月15日

報道機関各位

東北大学工学研究科

『自動車の過去・未来館開所式』に向けてのクラシックカーのレストアについて

先般、本研究科に米国フォード自動車製 T 型（1926 年製）および A 型（1931 年製）クラシックカーが、また、本学の 100 周年を記念してトヨタ自動車製 F1 レーシング用エンジンが寄贈されました。本研究科では、これらの貴重な資料を本学の学生・教職員のみならず、次代を担う小・中・高校生や広く市民にも御覧頂けるように、展示場「自動車の過去・未来館」を建設・整備してきました。これにともない、これら約 80 年前のクラシックカーを動態保存するべく、機械系の学生、教職員、および学外の協力者からなるボランティアのチームが、11 月 1 日の展示場の開所式に向け、レストア（再度走行可能とするための修復作業）を行っています。

レストアチームの当面の目標は、11 月 1 日の開所式でクラシックカーを走らせることですが、現在までに A 型のエンジンを始動させるところまで作業が進展しています。今後も引き続き、自動車の過去・未来館内部でレストア作業を行います。10 月 16～18 日には、実際に整備関係者が集まって作業を行います。自動車の過去・未来館はガラス張りの建物であることから、レストア中のクラシックカー、およびレストア作業中は作業の様子がどなたにも御覧頂けます。

今回のレストア作業にあたり、トヨタ自動車株式会社トヨタ博物館にて数々のクラシックカーのレストアを手掛けられ、現在、トヨタテクニカルディベロップメント株式会社におられる鈴木三郎様、自動車工学を専門とされている石巻専修大学教授の山本憲一先生、および自動車技術会東北支部事務局の吉野弘之様に、御指導、あるいは御協力を頂いています。

【この件に関するお問い合わせ先】

東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 准教授 田中 秀治

TEL：022-795-6936/6937（江刺・小野・田中（秀）研究室）

FAX：022-795-6935

E-mail：tanaka@mems.mech.tohoku.ac.jp

東北大学工学部・工学研究科 機械系広報推進室 秘書 菊池 智美

TEL：022-795-4043

E-mail：press@mech.tohoku.ac.jp

URL：<http://www.mech.tohoku.ac.jp/j/event/car/>（自動車の過去・未来館開所式ホームページ）

携帯 URL：http://www.mech.tohoku.ac.jp/j/event/car_m/